

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

押印不要

氏名又は名称 **株式会社 ○○工業**
 郵便番号、住所 **〒123-4567 鹿児島市○○一丁目○番○号**
 代表者氏名 **鹿児島 太郎**
 電話番号 **○○○-○○○○**

①提出先の水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可）
令和元年 5 月 28 日 受講 ・ 未受講
（未受講の場合、その理由）※ 非公表

未受講の理由を記入してください。ただし、今後、水道局が他の情報を公表することとした場合でも非公表とします。

今後、水道局が公表とした場合の意思確認です。

②指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください。）（公表： <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可）
休業日： 日曜日、年末年始 祝日 営業日： 月 ~ 土 修繕対応時間： 8時～17時 17時以降は要相談
漏水等修繕対応の可否（公表： <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可） （該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。）
屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他（ 宅地内1次側漏水修繕全般対応可能 ）
対応工事種別（新設・改造等）：該当部に○をつけて下さい。（公表： <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可）
配水管からの分岐～水道メーター（ 新設 改造） 水道メーター～宅内給水装置（ 新設 改造）
その他（公表： <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可）
緊急連絡先を記入してください。

今後、水道局が公表とした場合の意思確認です。

今後、水道局が公表とした場合の意思確認です。

今後、水道局が公表とした場合の意思確認です。

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者はその旨を届け出るようお願いします。

過去5年以内の受講の有無です。

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者等が、給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を得ることを。

記載名については、公表対象外です。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
鹿児島 太郎	給水工事技術振興財団 e-ラーニング	平成30年8月2日
鹿児島 次郎	自社内研修 ○○に関する業務研修	令和元年9月20日
	自社内研修の場合は、申し出のみとなり、別途証明の書類は不要です。	
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		

今後、水道局が公表とした場合の意思確認です。

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
 自社内研修については、研修内容を記載してください。
 受講者名は、公表の対象ではありません。
 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

様式3

④過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を

工事施行が無い場合は、チェックしてください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不安

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象)	配水管への分水栓の取 給水管の接 験も有し ているか(○×を記入)	資格等を有している ※保有し		
鹿児島 太郎	○	○	配管技能者	R1
鹿児島 次郎	○	×		R1
上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
可 <input checked="" type="radio"/> 不可				

記載名については、公表対象外です。

保有している資格を記入してください。

給水装置工事に主に従事した者です。

今後、水道局が公表とした場合の意思確認です。

※以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。